

1

NPO法人 多賀城市民スポーツクラブ



設立の趣意

クラブは、多賀城市民の健康増進に関する業務を行い、もってコミュニティの促進、豊かな高齢化社会の創造及び青少年の健全育成等、明るく豊かで活力に満ちた多賀城市の形成に寄与することを目的とする。

シンボルマーク

多賀城の頭文字であるアフアベットの「T」と、ひらがなの「た」をモチーフにし、市民組織である多賀城市民スポーツクラブを市民のみなさんが支えている形をイメージしたものです。

基礎 DATA

会員数	917名	●男性 387名	●女性 530名
●幼児	138名	●小学生	447名
●中学生	28名	●高校生	4名
●一般	72名	●60歳以上	228名

住所：〒985-0835 多賀城市下馬5丁目9-3
 TEL：022-365-1918
 FAX：022-365-1900
 E-mail：info@tagajo-sc.jp
 URL：http://www.tagajo-sc.jp
 対象エリア：多賀城市
 対象エリアの人口：62,806人
 教育環境：小学校／6校 3,383名
 中学校／5校 1,720名
 高校／3校
 大学／1校
 設立年月日：平成13年3月31日
 設立母体：多賀城市体育協会、多賀城市スポーツ少年団、多賀城市体育指導委員協議会
 指導者数：総数45名（有資格者／36名）
 （無資格者／9名）

設立の過程

- 平成11年度
多賀城市、体育協会、スポーツ少年団、体育指導委員協議会が中心となり、文部科学省育成モデル事業を受けながら、スポーツを行政主導領域から市民自主活動領域へ緩やかにシフトチェンジするための協議を開始。
- 平成12年度
市が体育協会、スポーツ少年団、体育指導委員協議会に呼びかけ設立準備会を設立。市の第4次総合計画を基に、スポーツの意義、スポーツ社会のあるべき姿について話し合い、スポーツ施設、団体、指導者などが最大限活躍できるスポーツ振興のあり方を検討した。
- 平成13年度
市民が自主的に運営、参画できるスポーツシステムづくりとして、委託事業を実施。事業実施をとおして組織力、技術力を高めていった。また、既存スポーツ関係団体相互の協力を得る、スポーツ実践者の底辺拡大を目的として、多賀城市民スポーツクラブを設立。
- 平成16年度
NPO法人格を取得。

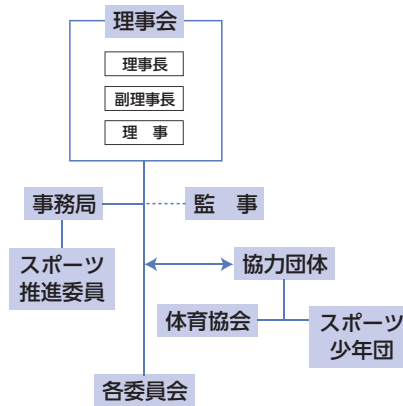


活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

トランポリン、ソフトテニス、幼児・小学生体操、水泳、卓球、水中ウォーキング、太極拳、アクアビクス、ヨガ、エアロビクス（有酸素運動）、健康ストレッチ、健康体操、ノルディックウォーキング、ニュースポーツ、ソフトバレー、硬式テニス、ペリダンス、健康リズム体操

組織図



正会員・活動会員（ボランティア+利用者）



管理施設

指定管理施設

多賀城市総合体育館、多賀城市市民プール、多賀城市市民テニスコート、多賀城公園野球場、中央公園有料サッカー場、多目的グラウンド

委託管理施設

中央公園無料サッカー場

活動施設

市町村スポーツ施設

多賀城市総合体育館、多賀城市市民プール、多賀城市市民テニスコート、多賀城公園野球場、中央公園（有料サッカー場、多目的グラウンド）

市町村公民館等施設

大代地区公民館、山王地区公民館、シルバーヘルスプラザ

学校体育施設

市内小学校及び中学校の体育施設

クラブハウス

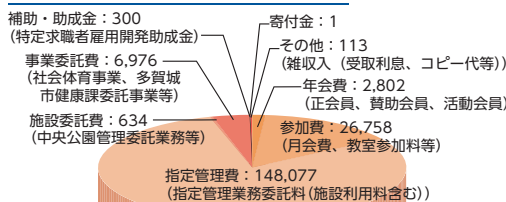
多賀城市総合体育館

所在地：〒985-0835 多賀城市下馬5丁目9-3
 施設の種類：市町村施設



活動費

予算総額：185,661,000円



会費内訳(年会費)

正会員	5,000円
賛助会員(個人)	5,000円
賛助会員(団体)	10,000円
活動会員 シニア	2,300円
大人	3,000円
子ども	2,000円
未就学児	1,000円

グラフ中の単位：千円